












# 令和 6 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 6 年 08 月 20 日作成

大学名： \_\_\_\_\_ 敬和学園大学

タイトル： \_\_\_\_\_ 給食は誰かにとっての希望 給食の意味・目的について考える

## 1. 本ワークショップに関連する SDGs の目標に○印をつけてください。

○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標
<input type="radio"/>					
					
					
					
					
					

## 2 : 本ワークショップの要旨

- 給食を有り難いと思った経験はありますか?食べることを当たり前と感じている人も、中にはいるかもしれません。実は給食には、想像したことの無いような強い思いが込められています。「食」は世界中の人々にとって明日を生きる力の源であり、希望です。このワークショップでは給食の意味と豊かさを皆さんと一緒に考えます。

## 3 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

給食を通じて国際的理解を育む。

## 4 : 本トピックをとりあげる理由

今まで当たり前食べてきた給食は国際的にみてどんな役割があり、誰かにとっての希望になっているのか。給食という児童にとって当たり前なことを今一度国際的な視点で考えたい。

## 5 : 活動過程

(使用時間 : 90分 参加人数 : 6人 )

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反 応、その他注意 事項
導入 : 起 (10分)	自己紹介 ↓ アイスブレイク	最初は自己紹介 をして児童の緊張をほぐす。  アイスブレイク ではコミュニ ィボールという 道具を使う。	緊張をほぐ す。  楽しむ。	コミュニテイ ボール	大学生は笑顔で接 する。緊張を作ら せない。

<p>展開：承 (35分)</p>	<p>各国の給食についてクイズ ↓ 給食がある国と無い国について ↓ 話し合い ↓ 給食の歴史と 思い ↓ 話し合い ↓ 前半まとめ</p>	<p>まずは国際的理 解を深め各国の 給食クイズを行 う  そのクイズの中 で給食がある国 と無い国ではど んなちがいがあ るか話し合い意 見交換  給食の歴史を語 り、ここまで知 って児童達がそ れぞれ考える給 食の良いところ について話して もらいまとめに 入る。</p>	<p>給食の意味 と目的を考 えてもらう 為にファシ リテーター は発言に気 を付けて児 童と接す る。</p>	<p>プリント</p>	<p>児童の反応を見ながら、質問されたら答える。</p>
<p>発展：転 (35分)</p>	<p>前半の振り返り ↓ イラストを見ながらポスト イット ↓ イラストに繋がる劇を行う ↓ 劇の振り返り</p>	<p>まずは前半の振り返り ↓ イラストを見せて児童たちとは立場が違うイラストを見ながら感じたことを書いてもらいイラストを通じての劇を行う。 劇では二人の少年が登場。生活の環境も違う。その立場が違う現実を見せる。</p>	<p>イラストを見せながら自分達とは立場が違う人を見て児童たちに環境の違いが人の生活を変えることを実感してほしい。</p>		<p>劇は児童たちが楽しめるように</p>

<p>まとめ : 結 (10分)</p>	<p>給食があることで私達にはどんな生活が できているのか</p> <p>前半・後半の まとめ</p> <p>私達ができる こと</p>	<p>前半と後半のま とめ</p>	<p>前半と後半 のまとめを 行う。 最後に私達 ができる身 近な国際的 に関われる ことを紹介 する。</p>		
--------------------------	--	-----------------------	--	--	--

**6 : 会場のセッティング (対面の場合のみ)**

事前に班を作ってもらう パソコン・USB 用意

**7 : 使用する教材**

**8 : 参考にした資料**

給食クイズ 100!!

**9 : その他**